

広報

# しょうおう

## Shoo town

<http://www.town.shoo.lg.jp/>



令和4年(2022)

No.804

ほどろい!  
田舎  
えーがん♥  
勝央

みんなで採ったよ♪



特集

## 認知症のこと もっと身近に

夏野菜の収穫を体験！（「Kidsアグリ体験プロジェクト」・公民館前）（22ページに関連記事）

### CONTENTS

- 【特集】認知症のこと もっと身近に…………… 2～5
- フォトコンテスト実施のお知らせ…………… 8
- 各種無料相談会のご案内…………… 12
- 公共交通に関するアンケート実施について… 13
- 文化ホールイベント情報…………… 17

ほか

町の情報は  
公式SNSも  
チェック！



facebook



しょうおうナビ



# 認知症のこと

# もつと身近に



## 誰もが身近に感じる症状 知っておきたい 認知症のキホン

「認知症」という言葉は誰もが聞いたことがあるでしょう。家族など、身近な人が症状を抱えている方も多いと思います。また、高齢者の病気と思われがちな認知症ですが、若い人でも診断されることがあります。今月号では、そんな不安も多い認知症について取り上げます。

認知症は、誰もがなり得るもので、家族や身近な人が症状を抱えている場合もあり、多くの人ととって身近な病気といえます。「認知症」という言葉を見聞きしない生活は今や考えられませんが、しかし、一口に「認知症」と言っても、その症状などはさまざま、適切な対応のためには、病気の理解が不可欠です。また、高齢者だけでなく、65歳未満で発症する「若年性認知症」という病気もあります。他の病気と同様、早期診断と早期治療によって高い治療効果が期待できる認知症。これを機に理解を深めてみましょう。



「加齢によるもの忘れ」と「認知症によるもの忘れ」の違い（一例）

	加齢によるもの忘れ	認知症によるもの忘れ
体験したこと	一部を忘れる (例) 昼ごはんのメニューを忘れる	(例) 昼ごはんを食べたこと自体を忘れる
もの忘れの自覚	ある	ない
探し物に対して	自分で見つけようと努力する	他人のせいにするがある
日常生活への支障	ない	ある
症状の進行	極めて徐々に進行	進行する

(出典) もし、家族や自分が認知症になったら 知っておきたい認知症のキホン (政府広報オンライン)

7人に1人

厚生労働省（「認知症施策の総合的な推進について」令和元年6月20日）によると、2018年時点で65歳以上の高齢者の約7人に1人は認知症と推計されています。なお、認知症の段階と考えられている状態の人も含めると、その数は4人に1人（平成24年度時点）の割合になり、2025年の認知症の有病者数は約700万人になると推計されています。

もの忘れ？それとも…

突然ですが皆さん、おとといのお昼ご飯は何を食べましたか？認知症による物忘れは、加齢による物忘れとは違います。左上の表をご覧ください。

この表にもあるように、特に「体験したこと自体」を忘れてしまったり、もの忘れの「自覚がなかった」りする場合は、認知症の可能性がります。

時間や場所の感覚がなくなっていく。脳血管性認知症 脳梗塞や脳出血、脳動脈硬化などにより、記憶・言語障害などが現れやすい。

レビー小体型認知症 幻視や筋肉のこわばり（パーキンソン症状）などを伴う。

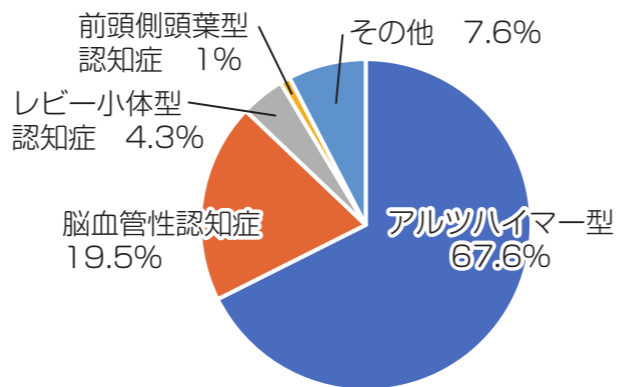
前頭側頭葉型認知症 感情の抑制がきかなくなったり、社交性の欠如が現れやすい。

認知症の種類 認知症にはその原因などにより、いくつかの種類があります。

アルツハイマー型 昔のことはよく覚えていますが、最近のことは忘れてしまう。進行すると

原因 いくつかの認知症の原因として、脳に異常なタンパク質が溜まることや脳の神経細胞が死ぬことにより発症することが報告されています。

認知症の主な種類



出典：「認知症施策の総合的な推進について」(令和元年6月20日・厚生労働省老健局)

## どんな症状がでるの？

### ●中核症状

脳の神経細胞が死んでいくことによって起こる症状

- 新しいことを記憶できない
- 時間や季節感が薄れる
- 自分の年齢や家族などが分からない
- 理解・判断力が低下する
- 自分で計画を立てられない
- 予想外の変化に対応できない
- 思いがけない感情の反応を示す

### ●行動・心理症状

本人の生活や環境など様々な要因が絡み合っで起こる、心理面・行動面の症状 (症状の例)

- 元気がなくなり引っ込み思案になる (不安)
- 自信を失い、すべてが面倒になる (焦燥)
- ものが盗られる妄想 (幻想・妄想)

症状が軽い段階で適切な治療が受けられれば、薬で認知症の進行を遅らせたり、症状を改善したりすることができます。**早期発見・治療が大切！**

# 認知症を知る。相談する。

## 認知症サポーター講座

勝央町地域包括支援センターが実施する「認知症サポーター養成講座」(90分)を受講すれば、だれでも認知症サポーターになることができます。

「認知症サポーター」とは、何か特別なことをする人ではなく、認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人やその家族を温かい目で見守る「応援者」として活動することが期待されます。勝央町の「認知症サポーター」

は累計で2,000人を超えています。

## 脳の「トレーニング」も

勝央町では、認知症が疑われる人を対象とした「脳トレ」教室を開催しています。地域のボランティアさんが講師役となり、計算問題に取り組みたり、みんなでおしゃべりをしたりする教室です。

## 安心の相談体制

勝央町地域包括支援センターでは、地域や事業者からの依頼に応じて、サポーター養成講座などの他、認知症に

関する勉強会や相談会の機会を設けています。認知症に関するお悩みや気になることがある場合は、個人、団体を問わずいつでも同センターにご連絡ください。

**勝央町 地域包括支援センター**

■住所  
勝央町平242-1  
(勝央町総合保健福祉センター内)

■電話番号  
0868-38-3028

■メール  
fukushi@town.shoo.okayama.jp

### 認知症サポーター養成講座


地域包括支援センターが主催する「認知症サポーター養成講座」。これまでもさまざまな分野や年代の方が受講されています。

<受講団体の例>

- ・企業や銀行等金融機関
- ・勝間田高校
- ・各種地域団体 など

《講座の流れ(一例)》

1. 座学
  - ★認知症に関する基礎知識
  - ★国内の現状など
2. 寸劇、グループワーク
  - ★認知症の人への接し方について
3. まとめ
  - ★講座の振り返りと相談機関について



郵便局職員を対象にした講座の様子 (2020年4月)

## 認知症カフェ



## 認知症の人にもやさしい街に



「認知症カフェ」とは、認知症の人やその家族はもちろんのこと、医療や介護分野の専門職、地域の皆さんなど誰もが参加でき、相互に情報を共有し合う場です。勝央町では現在、岡地区の「よりどころ薬局」内に設置されており、8月下旬にはこれに追加して、植月コミュニティと吉野コミュニティにそれぞれ開設されました。

**初期集中支援チーム**  
勝央町では、早期に認知症の鑑別診断が行われ、速やかに適切な医療・介護などが受けられる対応体制を構築しています。

また、勝央町では権利擁護に関する相談や、成年後見制度の利用を促進するための機関として『美勝英権利擁護センター』を近隣自治体と共同して設置。虐待やDV、市民後見人の支援などをを行っています。詳しくは、役場健康福祉部にご相談ください。

**9月21日は世界アルツハイマーデー**

1994年「国際アルツハイマー病協会」は、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、さまざまな取り組みを行っています。

国内でも、全国各地で認知症に関するイベントとして、認知症の普及啓発のシンボルカラーであるオレンジ色へのライトアップのほか、講演会や展示等が実施される予定です。

## カフェ 気持ちを共有できる場所に

よりどころ薬局が運営するカフェでは、毎回、薬剤師による講話が行われています。一方、さとう記念病院が運営するカフェには看護師が常駐。両カフェとも専門職に気軽に相談できる体制が整えられています。

場所	開催日	参加費	カフェの名前(運営主体)	問い合わせ先
よりどころ薬局内	毎月第3水曜日	100円	よりどころカフェ(よりどころ薬局)	35-3578
吉野コミュニティ	毎月第4金曜日		くらしの保健室(さとう記念病院)	38-6688
植月コミュニティ	毎月第4火曜日			

▲認知症カフェの開設場所(日程は変更になる場合があります)



▲認知症カフェの様子

### 認知症の人のために、身近な人ができること

#### 「いつもと違う」に気付く

早期診断・早期治療につなげるのが大切です。早く治療すれば治る認知症や薬で進行を遅らせることができる症状もあります。

#### 正しい理解を持つ

認知症には様々な種類があることや、うつ状態や妄想などの行動・心理症状には本人の生活や環境などにより、個人差があることを理解することが必要です。

#### 「驚かせない」「急がせない」「傷つけない」

これら「3つのない」を念頭に、焦らず、本人のペースに合わせて対応することが大切です。また、目線の高さを合わせることで、後ろから声を掛けないこと、声を掛けるときはなるべく一人で、などを意識しましょう。

#### 介護保険など、サービスを利用する

家族だけで認知症の人のお世話をしたり、介護したりすることはとても大変です。地域包括支援センターやケアマネージャーなど、困ったときには相談できる人や場所があります。また、40歳から64歳の人でも「若年性認知症」は介護保険の対象となります。家族だけで抱え込まず、まずは相談することが大切です。

## 若年性認知症とは

認知症は、一般的には高齢者に多い病気です。しかし、65歳未満で発症した場合「若年性認知症」といいます。原因疾患で最も多いのはアルツハイマー型認知症で全体の約半数(52.6%)を占め、次いで血管性認知症(17%)、前頭側頭型認知症(9.4%)などとなっています。全国の有病者数は、35,700人と推計されています。

### アルツハイマー型認知症はどんな病気?

- ・記憶が薄れていく(もの忘れ)
- ・判断力の低下
- ・物事の段取りがうまくいかない
- ・お金の計算ができない
- ・日付や時間、自分がいる場所が分からない など

**65歳未満の人でも認知症になる場合があることを理解して、これまでとは違うことに早く気付くことが必要です!**

### 高齢者の認知症との違い

- ◆発症年齢が若い(平均約54歳)
- ◆経済的な問題がより大きい
- ◆男性に多い
- ◆受診が遅れやすい

→疲れや更年期障害、うつ病など認知機能の低下が「認知症のせいだ」との思いに至らないことが一つの要因として挙げられます。

(出典)「若年性認知症ハンドブック(令和2年9月、改訂4版)」(社会福祉法人仁至会 認知症介護研究・研修大府センター)

## 夕暮れの賑わい

ショウオウ星空夜市



▲「スーパーボールすくい」を楽しむ子どもたち

ステージイベントや屋台フードなどを楽しむ「ショウオウ星空夜市」が7月23日、夕暮れどきの勝間田神社を会場に行われ、多くの来場者で賑わいました。

このイベントは、地元を元気にしたいとの思いを持った有志メンバーからなる「ショウオウ空下朝マルシェ実行委員会」が2017年から開催しているもので、今回が5回目。ダンスやクイズ大会などのステージイベントのほか、さまざまな屋台フードや缶バッジ作りを体験できるブースなどが立ち並び、会場となった勝間田神社は、浴衣姿の家族連れなどで賑わいました。

小学生の子どもを連れて来場していた父親は「久しぶりのお祭り気分を味わうことができた。子どもたちも楽しそうで良かった」と満足そうに話していました。

## 早朝から元気いっぱい！

夏期巡回ラジオ体操

株式会社かんぽ生命保険とNHK、NPO法人全国ラジオ体操連盟が共同で主催する「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」が8月16日、勝央緑地運動公園で開催されました。

この「夏期巡回ラジオ体操」は、夏休み期間を中心に全国各地（今年度は7月20日から8月31日まで全国42会場）で実施され、体操のようすはNHKラジオで生放送されました。

勝央町会場には、町内外から300名余りが参加。早朝の澄んだ空気の中、元気よく体操をする光景が広がりました。

参加者の一人は「大勢の人と一緒に体操ができ、とても清々しい気分になった。体操を習慣にして、暑い夏を乗り切りたい」と話していました。



▲会場のようす

## 勝央町ってどんな町？

先生たちが勝央町を学ぶ研修会



▲太鼓の指導を受ける参加者たち

勝央町内の学校に初めて赴任された先生方に対して、町のことをより深く知ってもらおうと、教育委員会が主催する研修会が7月29日、勝央町公民館などを会場に行われました。

研修には、町内の小中学校、高校から16名が参加。グループに分かれ、町内にある古墳や旧出雲街道を巡ったり、文化施設の見学を行ったりしたほか、「我が校自慢」として参加者が各校の取り組みなどを紹介するプレゼンテーションも行われました。

このうち勝央金時太鼓の体験研修では、同太鼓保存会会長の竹内祐三さんがバチの握り方や打ち方などを指導。参加者は慣れない手つきでバチを握りつつも、一生懸命にリズムを取って太鼓を演奏するようすが見られました。

研修に参加した教員からは「勝央町のことを知るいい機会となった」とか「今日学んだことを、学校に持ち帰って子どもたちへの教育に活かしたい」といった声が聞かれていました。

## 「手作りプール」芝生広場にお目見え

協力して作ったよ！

家族で自然に親しみ、さまざまな体験を通して家族の交流を深めてもらうイベントが7月16日、勝央町総合保健福祉センターの芝生広場で行われました。

町内の親子連れら総勢25人が参加して行われたこのイベントは、町の健康福祉部が、プレーリーダーとして活動する松田秀太郎さん（※）を講師に招いて企画・実施したもので、この日は、親子



▲協力してプールを作る参加者たち

で竹とブルーシートを使って「プール作り」に挑戦しました。

参加者は、松田さんに助言を受けながら竹と竹をひもで縛り、枠を組むと、その上からブルーシートを敷くなどして手作りのプールを完成させていました。

子どもたちの歓声が響く中、参加した母親の一人は「芝生広場という屋外なので安心して楽しむことができた。竹を使うなど、日常では経験できない遊びも貴重な体験になった」と満足したようすで話していました。

（※）子どもの目線に近い立場で、子どもの遊び環境を作る「プレーリーダー」として活躍。公民館が「きのこの森」で実施する「子どもチャレンジ講座」にも携わる。また、11月には、健康福祉部が実施している「子育てボランティア養成講座」の講師も務める予定。

## 夏の思い出に

図書館フェスティバル2022

本への親しみを持ってもらい、図書館の利用につなげてもらおうと8月11日、勝央図書館が主催する「図書館フェスティバル」が図書館などを会場に行われました。

このイベントは同館が毎年、夏休みのこの時期に開催しているもので、今年はブックカバー作りや切り絵体験などが行われたほか、津山市立図書館の自動車文庫「ぶっくまる」が来館。訪れていた親子連れなどが、熱心に本を選ぶようすが見られました。

このうち、ブックカバー作りのコーナーでは、参加者は気に入った色や柄の布を縫い合わせたり、しおり用のひもを取り付けたりして、思い出のカバーを作り上げました。



▲完成した切り絵を持つ子どもたち

参加した小学生の一人は「とてもきれいなブックカバーができた。本を読むのが大好きなので、家に帰って早く気に入った本に付けてみたい」と満足したようすで話してくれました。



▲ブックカバー作りのようす



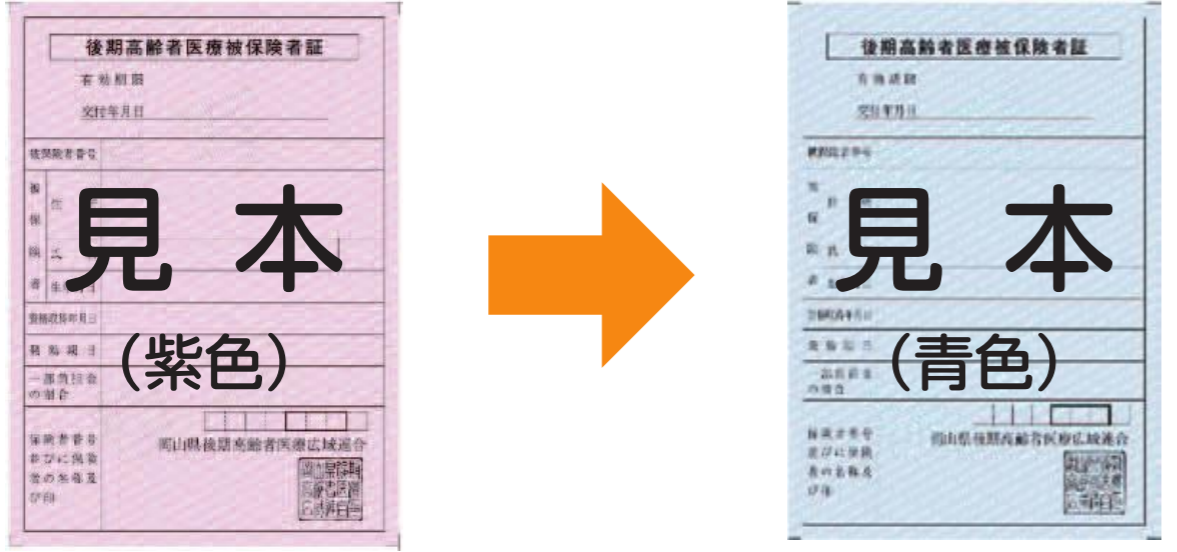
▲来館していた自動車文庫「ぶっくまる」

**お知らせ**  
news

# 後期高齢者医療 被保険者証の再交付に関するお知らせ

☎ 税務住民部（医療班） ☎38-3115  
岡山県後期高齢者医療広域連合 ☎086-245-0090

令和4年10月1日から一部負担金の割合に「2割」が追加されることに伴い、被保険者全員の人に被保険者証を再度、9月下旬に送付します。



現在お持ちの被保険者証（紫色）は、有効期限の満了に伴い使用できなくなりますので、個人で責任を持って処分するか、勝央町役場税務住民部医療班へ返還してください。

新しい被保険者証（青色）の有効期限は令和5年7月31日です。10月1日以降に医療機関等を受診される際は、青色の被保険者証をご使用ください。

**ご注意ください！**

限度額適用認定証および限度額適用・標準負担額減額認定証については、再送付いたしません。現在お持ちの人は、有効期限が令和5年7月31日となっておりますので、10月1日以降も引き続きご使用ください。

- 窓口負担割合が2割となる方には負担を抑える配慮措置があります**
- 令和4年10月1日の施行後3年間は、1カ月の外来医療の窓口負担割合の引き上げに伴う負担増加額を3,000円までに抑える配慮措置があります。（入院の医療費は対象外）
  - 配慮措置の適用で払い戻しとなる人には、高額療養費として事前に登録されている口座へ後日払い戻します。2割負担の対象者で高額療養費の口座を登録されていない人には、9月末以降、後期高齢者医療広域連合から申請書を郵送します。申請書がお手元に届きましたら、必要事項をご記入のうえ、返信用封筒にてお送りください。

- 口座登録について**
- 口座登録の申請書は、必ず郵送でお届けします。
  - 厚生労働省や地方自治体の職員が、電話や訪問で口座情報登録をお願いすることやキャッシュカード、通帳等をお預かりすることは、絶対にありません。
  - またATMの操作をお願いすることも絶対にありません。
  - 不審な電話があったときは、最寄りの警察署や警察相談専用電話（#9110）、または消費生活センター（188）にお問い合わせください。



個人情報保護のため、  
ホームページ上では掲載しておりません。

**お知らせ**  
news

# 第3弾!! 勝央町でフォトコンテスト2022 「勝央町の夏」をテーマに募集中!

☎ 元気なまち推進室 ☎38-3111

元気なまち推進室では、「勝央町の夏」をテーマにしたフォトコンテストを開催中です。昨年から開催しているフォトコンテストの第3弾です！

風景や街並み、グルメなど町の魅力が伝わる写真を大募集！賞品は勝央町の特産品をプレゼントします。

◆ 写真の応募期間 ◆

現在、募集中 ～9月22日(休)まで  
※撮影時期の制限はありませんので、応募期間前に撮影した写真でも応募できます。

◆ 応募テーマ ◆

**「勝央町の夏」**  
テーマに関連した、人、もの、グルメなどを町内で撮影してください。  
応募要項や特典など、詳しくは勝央町のホームページをご覧ください。



勝央町ホームページ



### ごみ収集のお知らせ

9月19日(月)、23日(金)は祝日のため、ごみ収集はお休みし、19日(月)の地区は21日(水)、23日(金)の地区は22日(木)に振替収集を行います。  
 なお、ごみは各地区の決まった時間内にそれぞれの収集場所に出してください。  
 ▶問い合わせ先  
 勝央町役場健康福祉部  
 ☎38-7102

### 大雨災害に伴う義援金を募集

今年7月～8月にかけて発生した大雨災害により被災された方々を支援するため、日本赤十字社では義援金を受け付けています。  
 皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。  
 ◆義援金受付・問い合わせ先  
 勝央町総合保健福祉センター  
 ☎38-7102

## 令和4年度勝央町総合防災訓練

### 11月6日(日) (9:00～12:00)

今年度の防災訓練は、防災意識の向上と、災害時における『地域防災力』の向上を目的として、地区や自主防災組織ごとに『まち歩き』を行い、災害時に活かせる『自主防災マップづくり』を行います。  
 地区の防災について考えるきっかけづくりとなる取り組みですので、ご協力よろしくお願いいたします。  
 地区によって、実施日や実施内容が異なりますので、ご留意ください。  
 ◆問い合わせ先  
 勝央町役場総務部 ☎38-3111

### 役場への電話・メール

**総務部** (☎38-3111)  
 soumu@town.shoo.okayama.jp

**産業建設部**  
 農業・林業・農業委員会 (☎38-3112)  
 sangyou@town.shoo.okayama.jp  
 土木・都市計画 (☎38-3113)  
 kensetsu@town.shoo.okayama.jp

### 税務住民部

税務 (☎38-3114)  
 zeimu@town.shoo.okayama.jp  
 国保 (☎38-3115)  
 iryou@town.shoo.okayama.jp  
 戸籍・年金 (☎38-3116)  
 choumin@town.shoo.okayama.jp

**健康福祉部** (☎38-7102)  
 福祉 fukushi@town.shoo.okayama.jp  
 保健・環境 kankyuhoken@town.shoo.okayama.jp

### 上下水道部

(☎38-3117)  
 上水 suidou@town.shoo.okayama.jp  
 下水 gesuidou@town.shoo.okayama.jp

### 出納室

(☎38-1751)  
 suitou@town.shoo.okayama.jp

**教育委員会 教育振興部**  
 学校教育 (☎38-1752)  
 gakuji@town.shoo.okayama.jp  
 社会教育 (☎38-1753)  
 syakaikyoiuku@town.shoo.okayama.jp

**議会事務局** (☎38-1754)  
 gikai@town.shoo.okayama.jp

## 募集

### 勝央町創業支援セミナー 受講生募集

勝央町では、みまさか商工会と連携し、町内で新たに起業した人、起業を予定している人等を対象に、専門家による指導の下、創業時に必要な基礎知識を身に付ける短期セミナー(全5回)を開催します。

▼募集対象  
 創業後間もない人、創業に興味関心のある人、事業後継者など

▼セミナー日時

- 【第1回】 10月18日(火)
- 【第2回】 10月25日(火)
- 【第3回】 11月1日(火)
- 【第4回】 11月8日(火)
- 【第5回】 11月15日(火)

(全5回) いずれも18時30分～20時30分  
 ※原則全5回参加できる人が対象となります。

### 放送大学 入学生募集

放送大学では、10月入学生を募集しています。  
 大学では、心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自

▼場所  
 みまさか商工会勝央支所 (勝央町勝岡田1-76)

▼定員  
 20名(先着順)

▼参加料  
 無料

▼申込方法  
 勝央町役場またはみまさか商工会勝央支所に設置している受講生募集チラシに必要事項を記入して提出

▼申込期限  
 10月11日(火)

▼問い合わせ先  
 勝央町役場産業建設部  
 ☎38-31112  
 みまさか商工会勝央支所  
 ☎38-12500

### 優良従業員表彰 推薦者募集

津山広域事務組合では、岡山県北企業の福利厚生の一環として、同一事業所に勤務する優良従業員の方々の長年の功労を顕彰し、勤労意欲の高揚と組織の活性化を図ることを目的として、令和4年度優良従業員表彰を行います。ついでに、次のとおり従業員の募集を行います。

▼推薦者募集  
 津山広域事務組合 (津山市山下92-1)  
 ☎24-3633

▼対象  
 10月1日現在で同一事業所に15年以上または25年以上勤務し、他の模範となる人

▼推薦者  
 岡山県北地域の中小企業事業者

▼負担金  
 被推薦者1名につき4千円

▼締め切り  
 10月14日(金)

▼表彰式・記念講演  
 11月15日(火)  
 13時30分～15時  
 津山鶴山ホテル

▼問い合わせ先  
 津山広域事務組合

### 就業構造基本調査を実施します

令和4年就業構造基本調査

デンハービルのロマンチックな夜の園内で開く特別な星空観賞会です。「キャンドルナイト」は庭園にキャンドルが煌めく中、花の香りに癒されながら優雅なひと時をお過ごしただけです。蒜山三座に輝く星々とドリンク(アルコールを含む)、軽食でリゾート気分を満喫してください。この他にも、本県ならではの魅力的な企画を数多く用意し、お越しいただいた皆さんが晴れやかな気分になる旅をお届けします。詳しくは、「岡山観光WEB」をご覧ください。

▼岡山デスティネーションキャンペーン特設サイト  
<https://www.okayama-kanko.jp/dc/>

▼申請・問い合わせ先  
 岡山デスティネーションキャンペーン推進協議会事務局  
 ☎086-263-1802

### 9月10日は 下水道の日

「またあおうー」

勝央町では、100%の人が下水道を使える状態になっており、そのうち約94%の人

を10月1日から実施します。就業構造基本調査は、国内の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的とし、国が行う調査でも特に重要とされる「基幹統計調査」です。

国から指定された調査区の中から抽出した15歳以上の世帯員が対象となります。対象となった人は回答をお願いします。

調査結果は、雇用政策、経済政策などの企画・立案の基礎資料に活用されます。また、資料作成の目的外に調査票を使用することは絶対にありませんので、回答にご協力をお願いします。

※回答はパソコンやスマートフォンで行うことができます。

▼問い合わせ先  
 勝央町役場総務部  
 ☎38-3111

### 国民健康保険からのお知らせ

「人間ドックを受診した人へ」

勝央町国民健康保険では、生活習慣病などの早期発見・早期治療を目的とし、国保加入者の健康保持増進を図るため、人間ドックの費用の一部を助成しています。

ただし、特定健診の受診と人間ドックの助成を重複して受けることはできません。

なお、人間ドックは、金時健康ポイントの対象となりますので、ぜひご活用ください。

▼対象者  
 勝央町国民健康保険に加入し、今年度満40歳になる人から受診時に74歳までの人

※令和4年度の勝央町特定健診受診券の交付を受けている人のみ

### 岡山デスティネーション キャンペーンを開催中!

岡山デスティネーションキャンペーン特別企画として「蒜山スペシャルナイト」を開催します。

空気がきれいので外灯の少ない蒜山高原。条件の良い夜の星空の美しさは格別です。その美しさを堪能してもらったため、2つのスペシャルナイトを開催します。「スターウォッチング」は、蒜山ハーブガー


▼助成金額  
 人間ドック費用の2分の1の額(千円未満端数切捨て、上限10,000円とする)

▼助成回数  
 年1回(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

▼申請時が必要なもの  
 ・申請書(勝央町役場税務住民部窓口にあります)  
 ・保険証  
 ・領収書  
 ・人間ドック検診結果  
 ・特定健診受診券  
 ・特定健診問診票

▼申請・問い合わせ先  
 勝央町役場税務住民部  
 ☎38-3115

申請・問い合わせ先  
 岡山デスティネーションキャンペーン推進協議会事務局  
 ☎086-263-1802



お知らせ news

# 9/10~9/16は 自殺予防週間です

健康福祉部 ☎38-7102

9月10日~16日は、自殺予防週間です。家族や職場など、身近な人のいつもとは違う行動に気づいたら、「何かあったの？」など声をかけて、話を聴いてあげてください。また、必要に応じて、専門家に相談することを勧めてあげてください。

◆ 主な相談窓口 ◆

**岡山いのちの電話**  
(社会福祉法人岡山いのちの電話協会)

☎086-245-4343 (24時間)

**#いのちSOS**  
(特定非営利活動法人自殺対策支援センターライフリンク)

☎0120-061-338

月・木 (24時間)、  
火・水・金・土・日 (8:00~24:00)

**SNSやチャットでの相談**

(特定非営利活動法人あなたのいばしょ)  
24時間365日、年齢や性別を問わず、  
誰でも無料・匿名で利用できる相談窓口



心がもよもよしたり、ざわついたら、  
**ひとりで悩まず伝えてほしい。**

相談窓口はこちら



まもろうよこころ 検索



厚生労働省

9月10日~9月16日は自殺予防週間です。

▲令和4年度自殺予防週間広報ポスター

お知らせ news

# 公共交通に関するアンケート調査にご協力をお願いします！

総務部 ☎38-3111

勝央町の公共交通は、町南部を走るJR姫新線や路線バス、町内のタクシーなどによって構成されています。これらの公共交通は地域の生活を支える根幹の一つであり、まちづくりに欠かせないものです。一方で、今後さらに人口の減少や高齢化が進むことが想定される中、地域のニーズに合った公共交通を将来も維持していくことが課題となっています。

そこで本町では、より地域に合った持続可能な公共交通を実現するため、町内にお住いの方を対象としたアンケート調査を行い、皆さまの日常生活における移動状況や、公共交通の利用状況などをお伺いすることで、今後の施策等を検討していきたいと考えています。

アンケート調査票が届いた方は、お忙しいところお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。



調査票は、町内にお住いの1,500人を無作為に抽出してお送りしています。

締め切りは、**9月30日(金)**です。

## 秋の交通安全県民運動 (9月21日(水)~30日(金))

今年の「秋の交通安全県民運動」は、9月21日(水)から30日(金)までの10日間行われます。

この運動は、県民一人一人が交通安全について考え、交通事故防止に向けて取り組む絶好の機会です。これからの季節は、日暮れが早まり、ドライバー側から歩行者を発見しにくくなるため、薄暮時間帯に歩行者が被害を受ける交通事故が多発する傾向にあります。

**ドライバーは、早めに前照灯を点灯しましょう。**

**歩行者は、夜光反射材やLEDライトを使用して道路で目立つようにしましょう。**

また、**横断歩道での歩行者優先は「交通ルール」です。ドライバーは、横断歩道を渡ろうとする歩行者がいる場合は、必ず止まりましょう。**

歩行者は、横断歩道を渡るとき、近づいてくる車に「手を上げる」ことや「アイコンタクト」をして、横断する意思を示しましょう。横断中も油断せず、車が近づいてきていないか確認しましょう。



▲被害木の根元にたまったフラス

ナラ枯れ被害の予防は、「ブナ科樹木(ナラ)は、樹高5mほどのカシノナガキクイムシを媒介として引き起こす広葉樹の伝染病です。岡山県北部の市町村を中心に被害が拡大しており、非常に感染力が高いため、早期発見することが感染拡大防止に重要となります。左記の特徴があります。ナラ枯れが疑われますので、ご連絡をお願いいたします。

▼特徴  
夏から初秋にかけて、被害木の葉が縮れて茶褐色に変色する。  
周囲の木が落葉しても、被害木の葉は落ちない。  
被害木の根元に大量のフラス(木くずと糞の混合物)が出てくる。  
問い合わせ先  
勝央町役場産業建設部  
☎38-13112

ナラ枯れ被害 防止のお願い

## ◆◆◆◆◆ 各種無料相談のお知らせ ◆◆◆◆◆

勝央町や近隣で開催される各種無料相談です。予約等が必要な場合もありますので、詳しくはお問い合わせください。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、急遽、相談会が中止または延期となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

相談の種類	内 容		予約・問い合わせ
	日 程	時 間 相談場所	
結婚相談 ※要予約	結婚に関する相談「マリッジサポート」 結婚支援員による仲介も希望可能。 対象：18歳以上50歳未満の独身男女またはその家族	9/11(日) 13:30~15:30 勝央町役場2階会議室	総務部 38-3111
消費生活相談 ※要予約	相談員による、消費生活全般に関する相談	9/20(火) 10:00~15:00 消費者相談窓口(勝央町役場税務住民部)	税務住民部 38-3116
就職相談	県が設置しているジョブカフェおかやまによる、50歳までの人を対象にした就職相談。ハローワークとも連携して、仕事探しも応援	月~金曜日(祝日を除く) 9:00~16:00 ジョブカフェおかやま津山相談室(津山圏域雇用労働センター内)(津山市山下92-1)	ジョブカフェおかやま津山相談室 23-0850
行政相談	行政相談員による、医療保険・年金、雇用、道路、社会福祉、交通機関など、さまざまな行政分野に関する相談会	9/14(水) 10:00~12:00 勝央町役場2階会議室	税務住民部 38-3116
暮らしとこころの相談会	岡山弁護士会が実施する、借金や介護、相続、こころの悩みなど、あらゆる悩みに各種専門家が応じる相談会	9/17(土) 10:00~16:00 津山市総合福祉会館(津山市山北520)	岡山弁護士会 086-223-4401
公正証書作成相談会	津山公証役場による、公正証書作成に関する相談会 ※9月30日までに電話での予約が必要	10/2(日) 9:00~16:00 津山公証役場(津山市上紺屋町1)	津山公証役場 22-5310
調停に関する相談会	交通事故や金銭貸借など民事に関する問題のほか、離婚や相続などの家事に関する問題について、裁判所所属の調停委員が相談に応じる	9/11(日) 10:00~14:00 津山市総合福祉会館(津山市山北520)	津山調停協会(岡山地方裁判所津山支部内) 22-9326
養育費相談会	岡山県司法書士会と岡山県青年司法書士協議会が行う、養育費に関する電話相談会	9/25(日) 10:00~16:00 電話相談(☎0120-567-301) ※当日のみ。予約不要。	岡山県司法書士会(担当:藤澤順一氏) 32-8068

お知らせ  
news

# 原油価格・物価高騰等に対する 農業者への支援について

☎ 産業建設部 ☎38-3112

岡山県では原油価格・物価高騰等への支援策として、次のとおり事業を実施しています。事業の詳細については、それぞれの窓口へお問い合わせください。

制度の名称	制度の概要	窓口（問い合わせ先）
飼料価格高騰緊急対策事業	配合飼料購入に係る費用の一部を助成します。 【支援対象】 配合飼料価格安定制度に加入する生産者 【支援内容】 ①令和4年4月～9月の配合飼料購入分について、4,000円以内／tの助成 ②価格安定制度生産者負担金について、200円／tの助成（令和4年度分）	岡山県畜産課 生産振興班 ☎086-226-7429
優良肉用子牛生産推進緊急対策事業	子牛の平均価格が基準を下回った場合、経営改善のための取り組みを行う生産者に対し奨励金を交付します。 【支援対象】 経営改善のための取り組みメニュー（経営分析、子牛の疾病防止、牛体管理の徹底、暑熱対策、飼料効率の改善、駆虫・防虫対策、寒冷対策、添加物による栄養状態の改善）のうち3つ以上を行う生産者 【支援内容】 ①基準が、60万円の場合1万円／頭を交付 ②基準が、57万円の場合3万円／頭を交付	岡山県畜産課 生産振興班 ☎086-226-7429  (一社)岡山県畜産協会 ☎086-222-8575
岡山県収入保険加入推進加速化事業	収入保険に新たに加入する方へ、保険料の一部を助成します。 【支援対象】 新たに収入保険に加入する農業者 【支援内容】 保険料（1万5千円以上）のうち、1万円を助成	岡山県農業共済組合 収入保険課 ☎086-277-5548

お知らせ  
news

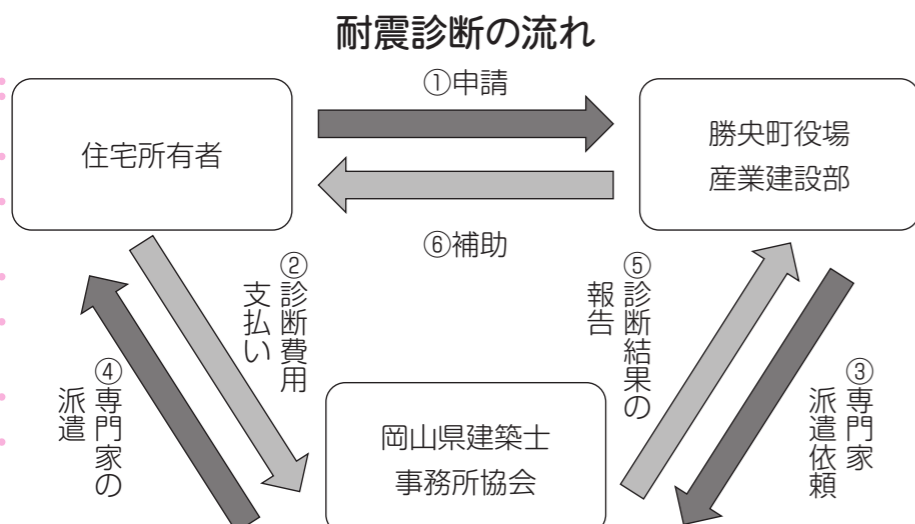
# 災害は忘れた頃にやってきます 木造住宅の耐震化支援について

☎ 産業建設部 ☎38-3113

勝央町では、昭和56年5月31日以前に工事着手された住宅の耐震診断の費用の一部を助成しています。

◆ 耐震診断の流れ ◆

◆ 木造住宅の耐震診断（現況診断） ◆



事業費  
71,200円／棟  
補助金額  
60,000円／棟  
(自己負担額：  
11,200円)  
※延床面積200㎡以下の木造住宅の場合です。

※詳しくは、勝央町ホームページをご覧ください。勝央町役場産業建設部までお問い合わせください。

お知らせ  
news

# 勝央町金時祭代替イベント コロナに負けるな！元気なまち勝央パワー回復まつり

☎ 産業建設部 ☎38-3112

## 10月9日(日) ファーマーズ・マーケット



勝央町の大イベント「金時祭」は、新型コロナウイルス感染症の影響により2年間の中止を余儀なくされました。今年は、元気なまち勝央の社会経済活動再開＝パワー回復に向けた金時祭代替イベント「コロナに負けるな！元気なまち勝央パワー回復まつり」を開催します。会場は、ファーマーズ・マーケットです。

芝生広場のステージでは、金時祭でおなじみの「きんとくんサンバコンテスト」・「ふるさと総踊り」（勝央音頭保存会）、「なのはなファミリーコンサート」で盛り上げます。

子ども向けイベントとして、「紙ひこうき作りワークショップ・大会」、「謎解きクイズラリー」を行います。

勝央町内の公的団体等による特産品や屋台メニューの物販・スイーツコーナーのほか、アートフリマも出店します。これらの出品物の購入時に使える「パワー回復（プレミアム付き）商品券」の販売も予定しています。他のお客さまとの間隔を取りながら、イベントをお楽しみください。

詳しい内容は、広報紙10月号でお知らせします。

※新型コロナウイルス感染状況によりイベントの中止または一部内容を変更する場合があります。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入園ゲートでの検温等、感染対策にご協力ください。

◆ 紙ひこうき作りワークショップ 参加者募集！ ◆

折り紙ヒコーキ協会（広島県福山市）によるワークショップでよく飛ぶ紙ひこうきの折り方を学び、自分で折った紙ひこうきを飛ばしてみよう！

◆時間 ※雨天中止  
(1回目) 10:30～11:15 (予定)  
(2回目) 13:30～13:45 (予定)

◆参加対象者  
小学生 ※子ども向けイベントのため

◆参加料  
無料

◆参加定員  
各回20組（先着順）  
※参加者の保護者・兄弟姉妹の同伴可

◆申込方法  
申込書を次の宛先までFAX、メールまたは持参により提出してください。  
FAX: 38-3120

メール: kintokun@town.shoo.okayama.jp  
提出先: 勝央町役場産業建設部  
申込書ダウンロードページ:  
<http://www.town.shoo.lg.jp/boshuu/1791>

※申込書は、勝央町役場産業建設部で配布しています。  
※郵送での申し込みはお断りします。

◆申込期間  
9月1日(木)8:30～22日(木)17:00  
※申込期間外の申し込みは無効とし、受付を行いません。  
※参加定員に達した場合、勝央町ホームページでお知らせします。

当日の午前と午後に1回ずつ芝生広場ステージで「紙ひこうき大会」を開催します。(自由参加)  
【午前】11:30～(予定) / 【午後】14:00～(予定) ※雨天中止



# 勝央文化ホールイベント案内

## ■宝くじまちの音楽会 岩崎宏美with宗次郎～心のふるさとを求めて～ 〔チケット完売〕

【内 容】一般財団法人自治総合センターの令和4年度宝くじ文化公演事業の一環として、岩崎宏美さんと宗次郎さんをお迎えし、コンサートを開催します。

【日 時】9月13日(火) 開場/17:30 開演/18:30

【入 場 料】2,000円(宝くじ助成による特別料金)  
※チケットは完売いたしました。



## ■バリアフリー演劇 Touch～孤独から愛へ～〔チケット好評発売中!〕

【内 容】この公演は、視覚・聴覚などさまざまな障害のある方も一緒に楽しんでいただけるバリアフリー演劇です。舞台手話通訳・日本語字幕・音声ガイド・開演前の舞台説明を行います。

【日 時】10月16日(日) 開場/13:30 開演/14:00

【入 場 料】A席(1階)2,000円/B席(2階)1,000円  
※全席指定/未就学児入場不可/当日券500円UP

## ■岩波ホール発 アンコール公演第四弾 白石加代子「百物語」 〔チケット好評発売中!〕

【内 容】女優、白石加代子さんをお迎えし、朗読劇をお届けします。宮部みゆき「小袖の手」、朱川湊人「葉の恋」の二本立てでお楽しみください。

【日 時】10月27日(木) 開場/18:30 開演/19:00

【入 場 料】A席(1階)3,500円/B席(2階)2,500円  
※全席指定/未就学児入場不可/当日券500円UP

## ■ダンスフェスタ<SHOO CASE>

【日 時】9月4日(日) 開場/13:00 開演/13:30

【入 場 料】無料

※観覧希望の方は、観覧申込書に必要事項をご記入のうえ、入場時に受付へ提出してください。観覧申込書は、勝央町公民館または勝央町ホームページよりダウンロードしてください。

【出演予定団体】

- ・勝 央 町：SHOEI STREET DANCE/チャーミングハート
- ・美 作 市：Rubik's Cube大原
- ・津 山 市：BLADE dance skool/タップダンサーズ
- ・ゲ ス ト：学校法人創志学園 創志学園高等学校ダンス部



※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、急遽公演を中止または延期とさせていただきます。最新情報は、勝央町ホームページをご覧ください。

※ご来場の際は、感染症対策にご協力をお願いいたします。

※窓口販売にて完売の場合、当日券の販売はありません。

※開場・開演は変更になる場合があります。

問い合わせ先  
勝央町教育委員会教育振興部(勝央町公民館) ☎38-1753

# めざせ!いきいき地域活動通信

～感染症に負けないで過ごすために～

新型コロナウイルスの感染が、全国的に拡大している状況が続いており、「いつ・どこで・誰が」感染してもおかしくない状況となっています。

今回は、地域での集まりの場へ行く際の感染予防について、改めてまとめましたので紹介します。お互い気を付けながら、こころと体の健康維持につとめましょう。

- ★地域での集まりの場では、換気を行い参加者同士、十分な間隔をとりましょう。また、集まりの場へ行く前には検温をしましょう。(37度以上ある場合は欠席しましょう)
- ★外出時には、消毒、マスクの着用、自宅へ戻ったら、手洗い・うがいをしましょう。
- ★家族以外で食事を取る場合には、黙食・短時間を心掛けましょう。
- ★運動を続けて体力を維持しましょう。
- ★笑いましょう!笑うことは免疫力を高めたり、脳の活性化にもつながります。



◆問い合わせ先

勝央町地域包括支援センター ☎38-3028

## スポーツの結果

◆令和4年度美作地区小学生ハ  
ンダー大会(7/24・  
美作市)

第3位 勝央ジュニアバレーボ  
ル少年団

◆町民球技大会(6月～8月・町  
内)

ソフトテニス

★男子

優勝 日下修一・日下智之

準優勝 篠田光希・岡本隆志

3位 福島秀明・日下笑花

★女子

優勝 納村美有・日下笑花

準優勝 日下愛理・藤川知子

3位 篠田早希・石原悦子  
◆全国高等学校ダンスドリル選  
手権大会2022(7/30～31・  
東京都)

・ヒップホップ女子部門

第一位

(勝央出身:中島由雲・谷口  
真緒が出場)

・ヒップホップ男女混成部門

第一位

(勝央出身:谷口真緒が出場)

SMALL編成

第一位及び文部科学大臣賞

(勝央出身:谷口真緒が出場)

・リリカル部門

第二位

(勝央出身:林笑が出場)

## 勝央町の代表として、駅伝に参加しませんか?

勝央町スポーツ協会では、県内の市町村対抗で行われる「晴れの国岡山」駅伝の出場選手を募集します。応募する人は、公民館に備え付けの申し込み用紙に必要事項を記入、提出してください。申し込みは個人ごとに行い、多数の場合は選抜テストを行います。

◆日 時 令和5年1月29日(日) 11:00～  
◆距 離 9区間42.195km  
(旭川・百間川ランニングコース)

◆区 間  
第1区6km(一般または高校男子)  
第2区3km(中学男子)  
第3区3km(中学女子)  
第4区4.0975km(一般または高校男子)  
第5区6km(一般または高校女子)  
第6区3km(中学男子)  
第7区3km(中学女子)  
第8区4.0975km(一般または高校女子)  
第9区10km(一般または高校男子)

◆申込期限 9月22日(木)  
◆申込・問い合わせ先 勝央町スポーツ協会 ☎38-1753

# 読んでみんちえ～ 岡山しょうおうチャンネル

byしょうおう志援協会

☎20-1811

(ホームページアドレス <http://shoo-shien.com/>)



## ◆【アイデア送って視察旅行へ?】レッツコラボ! 勝央アイデアグランプリ◆

まちを元気にするためのアイデアをお寄せください。勝央町できそうなことならどんなテーマでもOKです! 皆さまからいただいたアイデアが実現できるように、アイデアをこちらのページに公開し、コラボ企業を募集します。

アイデアをお持ちの方はしょうおう志援協会のホームページからご入力ください。(約1分、複数入力可) 12月16日(金)には優秀プランの発表イベントを開催し、グランプリを決定します!

### <2つの部門でアイデア募集!>

#### ◆まちづくり部門

→勝央町できそうなプロジェクトアイデア

#### ◆勝ブランド部門

→勝央町の地域ブランド「勝ブランド」の新しいアイデア

どちらの部門も、このアイデアを実現するために、「こんな会社、団体、人とつながれたら良い」というパートナーがありましたら、教えてください。



▲ホームページはこちら

### グランプリの方には こちらを進呈!



■勝央町近隣の方  
【鬼滅の刃】聖地巡礼(一刀石で有名)  
奈良市柳生視察ツアー



■勝央町から遠方の方  
勝央町の魅力を知る視察ツアー  
【居易庵】宿泊付き

## お知らせ news 多くの人たちと共有しよう! SDGsの取り組みを大募集!

☎ 総務部 ☎38-3111

誰ひとり取り残されることのない社会を実現するために、さまざまな問題を整理し、解決に向けて具体的な目標を示したのが、SDGs(持続可能な開発目標=エス・ディー・ジーズ)です。私たちがこれからも勝央町で暮らし続けるためにも、それぞれの立場で、できることから行動することが大切です。

勝央町の2022年(令和4年)カレンダーでは、そのSDGsの目標を月ごとに紹介しています。9月-10月のページは、17番目の目標として「SDGsの取り組みを、より多くの人たちと共有しよう!」と掲載しています。

そこで、カレンダーも参考にして、持続可能な地域を作っていくために行っている皆さまの活動や行動を募集します。広報紙上で紹介し、より多くの人たちと共有させていただき取り組みです。

応募は右記の応募フォーム(二次元コード)からお願いします。写真の添付も可能です。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。



▲応募フォーム



## 地域おこし協力隊活動日誌



勝央町地域おこし協力隊の活動を毎月お知らせしています。

7月は忙しの月となりました。

弘和

3日は大阪難波で岡山三雲県移住相談会に出展、13日から19日まで7日間連続で「岡山高島屋地域おこし協力隊フェア」に勝央町としてブース出展してきました。

最近の一連の活動で、勝央町の弱点である知名度の低さを痛感しています。



▲大阪難波御堂筋ホールでの「おかやま移住相談会」



▲岡山高島屋での「岡山地域おこし協力隊フェア」

他に誇れるいいものがないに、活かされていくのが実情です。

実際に働いてみると、勝央町のいい所も弱点も見えてきましたので、長所の発信と弱点の克服に引き続き頑張りますので、お気付きの点があればお気軽にお声をおかけください。



なしみずと古井戸

月刊である本紙「広報しょうおう」に連載中の、このコラムの原稿メ切りは、発行日の一ヶ月前。

つまり9月号に掲載されるこの文章を、私は7月に書いています。記録的に早い時期から夏が始まり、度々の雨、ときに湿度が息をさそぎり、気がつけば汗がじつじつと肌を覆っている、多くの皆さんが過ぎて来たであろう、勝央町のそんな7月を今、私は歩いてみます。帽子をかぶり、風がなければ日傘もさしますが、頭のてっぺんはすぐに熱くなり、なかなか冷めてくれません。そうした少々夏バテ気味の日々の中、立き清水を知りました。ある場所が泣き清水と呼ばれています。石碑に刻まれた言葉によれば、昔こどもは物悲しく、水の音が響いていました。「勝央町誌」をめくると、そこは数々の物語を伝えて来た哀愁の地であるそうです。また、山から湧き出た清水が、この地の水田を潤しつつ東西に流れ、はるか遠く離れた土地でふたたび出会う、そのことに当時の人々は思いを馳せ、言い知れぬ流転の情に

浸ったのだろう、こども記されています。流転とは流れ、転がること、たえず移り変わることをやめないその運動。泣き清水の石碑のすぐ脇には古い井戸が残されていて、今も水を温めています。私をはじめそこを訪れ、井戸をのぞいたその瞬間、パチン! 世界が裏返る無音の音。鏡となった水面にはキラキラした木立の景色が映っています。それは夏バテ気味の私がそれまで見ていた風景よりもずっと鮮やかで、明るく、まぶしい世界でした。井戸には鉄の格子がはめられています。人の落下を防ぐためです。私は格子の間から水面にヒントを合わせ、眼下の世界を写真におさめました。万が一その時力メラが手からこぼれ落ちたら、ボヨン。おそろしく二度と、拾い上げることはできません。そう思ったこの時、どうしてか私の意識はカメラに自身を重ねていました。ボヨン。しかしまた、もう一度ふたたびここに来よう。それも思いました。また行こう。2022年7月の今もまた、そう思っています。

Okayama Farmers Market

North Village

おかやまファーマーズ・マーケット ノースヴィレッジ

開園時間 9:00~17:00  
電話番号 38-1234

休園日 7・14・21・28  
ホームページ <http://www.alis-nv.com>

9月。秋がやってきましたね！  
皆さんこんにちは。ノースヴィレッジの原です。  
いよいよ実りの秋、食欲の秋、スポーツの秋、  
読書の秋、芸術の秋…などなど、秋ってすごい！

皆さんはどのように今年の「秋」を過ごしますか？  
充実した秋を楽しめますように。  
私は、食欲の秋を存分に楽しみたいと思います。

《イベントのお知らせ》

10月9日(日)に勝央町金時祭代替イベントの花火大会が行われます。

例年2日間の開催でしたが、今年は新型コロナウイルスの影響により1日の開催とし、感染拡大防止の対策として、広く場所を使うことができるノースヴィレッジを会場としています。

イベントでは、屋台・特産品の販売やアートフリマなどをノースヴィレッジにて開催いたします！

皆さまぜひ遊びに来てください。

【日時】  
10月9日(日) 10:00~15:00 (予定)

【場所】  
ノースヴィレッジ (元気くん広場からファーマーズハウス前広場まで)

【花火】  
19:30開始予定

《実りの秋ですわ♪》

ノースヴィレッジではこの時期、秋の実りを楽しめます。

収穫体験としてはニンニクハウススクールの「ウマスカット農園」でのブドウ狩り体験や柿の収穫体験なども行われています。

気候も外で過ごしやすくなっていますので、園内で存分に遊びながら収穫体験もしてみてください。



《この夏、乗馬ライセンスをとってみませんか？》

勝央町の皆さま、こんにちは！今日は引き馬の紹介をします。

引き馬はスタッフが引っ張っている馬に乗ってもらえます。子どもから大人まで初めての人でも乗ることができます。

値段はコースの長さによって違い、600円・1,100円・2,200円のコースがあります。

ノースヴィレッジの奥のミルクハウス前で常時受付しているのでぜひ1度遊びに来てください！！

歩くだけじゃ物足りないという人には小学生以上から走るコースもあるので問い合わせください(^^)

【問い合わせ先】

にんにんホーススクール ☎38-7558



ファーマーズ朝市

9月18日(日) 9:00~14:00

場所:ノースヴィレッジ駐車場

新鮮な農産物や特産加工品など各種ありますよ。  
たくさんのご来店・ご来場をお待ちしています。

連絡先:ノースヴィレッジ事務所 ☎38-1234

勝央美術文学館

TEL:38-0270  
開館時間:10:00~18:00 (※入館は17:30まで)  
休館日:9月は燻蒸作業と展示替えのため休館  
ホームページ:<http://museum.town.shoo.lg.jp>

今月のトピック

勝央美術文学館は開館からもうすぐ20年。去る7月の休館期間中に大規模な空調改修工事を行いました。今回の工事で、年季の入った機器類も新しいものとバトンタッチです。

美術館・博物館において、空調設備というものは大変重要な役割を担っています。

急激な温湿度の変化は、乾燥による絵画作品の表面のひび割れ、過度な湿気による下地材のゆがみや、資料へのカビの発生といった被害を招く可能性があります。

こうなると元の状態に戻すのは容易ではなく、ひどい場合は作品が展示できない状態となり、長い時間をかけた修復が必要となります。

このような事態を避けるため、収蔵庫及び館内では温湿度を一定に保つ必要があるのです。

この先の20年も、作品の保存に努め、多くの人に鑑賞してもらえる状態を維持することで、勝央町の価値ある作品・資料や文化の継承に努めていきたいと思っています。



改修中の空調機器類

お知らせ

◆休館のお知らせ

9月は燻蒸作業と展示替えのため休館です。  
10月1日からは特別展「岡本綺堂生誕150年記念展 奇譚の神様」の開催を予定しております。

会期中は1日2回限定で、津山市出身の声優・ナレーターの大家芳忠氏による朗読音声を公開いたします。朗読作品は岡本綺堂作『半七捕物帳』より「お文の魂」です。

お楽しみに。

勝央図書館

TEL:38-0250  
開館時間:10:00~18:00  
休館日:9/1~10・12・20・26  
ホームページ:<https://ilisod005.apsel.jp/shoo-lib/>

あそびの1冊

「13歳からの地政学

—カイズクとの地球儀航海—  
(田中孝幸 著/東洋経済新報社)



世界は今どうしてこうなっているのか？

国際情勢、ニュースの裏側、国同士のかけひきなど、今誰もが気になっている“世界の仕組み”を地理から読み解く地政学の本。

高校生と中学生の兄妹と年齢不詳の「カイズク」との会話によるストーリー仕立てなので、子どもから大人までわかりやすく楽しく学べる1冊です。

新着案内

一般書

・「オリーブの実るころ」(中島京子 著/講談社)  
・「農家が教える竹やぶ減らし」  
(農山漁村文化協会)

児童書

・「さかなくん」(しおたにまみこ 著/偕成社)

お知らせ

◆特別館内整理による休館のお知らせ

《期間:9月1日(木)~10日(土)》

上記の期間、蔵書点検のため休館いたします。  
期間中に本をご返却される場合は、玄関横のブックポストをご利用ください。

なお、ブックポストに入らない大型本のご返却や他館で直接借りられた本のご返却につきましては、開館日にカウンターへお持ちください。

ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、急遽、イベントの中止や閉園となる場合があります。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、急遽、イベントが中止または延期となる場合があります。

# 笑顔の仕掛人④

## 子どもチャレンジ講座

### 「KidsFun」体験プロジェクト

※社会教育事業のご紹介をするコーナーです。

教育委員会社会教育班では、皆さまに生涯を笑顔でお過ごしいただけるよう、さまざまな事業を企画し、運営しています。

今回は、子どもチャレンジ講座「KidsFun」体験プロジェクトについてご紹介いたします。

現在、日本の農業は、「農業人口の高齢化と減少」、「耕作放棄地の増加」、「食料自給率の低下」など、さまざまな課題に直面しています。特に農業人口の減少については、現代の子ども達の農業に対するイメージがあまり魅力的でないことが原因と



して挙げられます。

そこで、そんなネガティブなイメージを払拭し、農業の魅力を広めることを目的に、教育委員会では、アグリ魅力化支援会と共催し、勝間田高等学校の協力を得ながら、公民館前の畑（勝央ドリームファーム）で農作業体験を実施しています。

8月5日(金)には、今年度第3弾となる「スイカとトウモロコシの収穫」を行いました。子どもたちは勝間田高校の先生や生徒の指導の下、自分たちの顔よりも大きいスイカや実がぎっしりつまったトウモロコシを収穫していました。

さらに、この日は収穫した大きなスイカで「スイカ割り」を実施。「みぎーみぎー」「もう少し前！」など、お母さんたちの元気な指示のもと、子どもたちは懸命にスイカの位置を探り、ちょっぴり重たい棒を力いっぱい振り下ろしていました。

この体験の思い出がいつか未来、農業の魅力を発信してくれる力となることを願い、今後もプロジェクトを進めていきます。日本の「農業」の明るい未来のために。



「勝央ドリームファーム」LINE公式アカウント

# 「スポクラ勝央」だより

Vol.53

☆大人のチャダン活動報告☆  
大人のチャダンスクラスでは、10月23日(日)の手話まつりにむけて、BTSの「Permission to Dance」に取り組んでいきます。この振付には「楽しい」「踊る」「平和」を意味する国際手話が活用されています。国際手話の「楽しい」や「平和」の手話は、日本語の手話と同じでも理解してもらえないのではないかとこの思いで、この曲に取り組むことにしました。手話ダンスが組み合わせると、リズムのとり方が狂ったり、手話が上手くできなかつたりと、苦戦する場面もありましたが、「大丈夫」や「頑張ろう」と手話でコミュニケーションをとるながら、お互いに励ましあって練習しています。声をださなくてもコミュニケーションがとれるところも手話の良いところです。Appにのって踊る手話ダンスをクラスのみなどで楽しんで踊っています。手話を通していろんな垣根を

▼実施日  
第2・4日曜日  
13時30分～14時30分  
▼場所  
勤労者体育センター



▼問い合わせ先  
NPO法人  
勝央町健康スポーツクラブ  
☎38-7123  
ホームページ  
<https://www.shoo-sports-club.com>

# 国民年金 だより

## 老齢基礎年金に上乗せできる 付加年金制度があります

老齢基礎年金は支払った保険料に応じて受け取れます。

また、保険料に加えて月額400円の付加保険料を納めると、老齢基礎年金とあわせて付加年金を受け取れます。

※老齢基礎年金の年額は満額777,800円です。(令和4年度)

### ◆付加年金を納付できる方

- ・国民年金第一号被保険者
- ・任意加入被保険者(65歳以上の方を除く)

### ◆付加年金額(年額)は「付加保険料納付月数×200円」です。

(例)20歳から40年間で納める付加保険料の合計額  
192,000円(480月×400円)

65歳から1年間に受けとる付加年金額  
96,000円(480月×200円)

◆付加保険料を納めるには申し込みが必要です。なお、付加保険料の納付は、申し込みをした月分からとなります。

### ◆詳細・問い合わせ先

年金加入者ダイヤル ☎0570-003-004

津山年金事務所 ☎31-2360

勝央町役場税務住民部年金担当 ☎38-3116

# 勝央文化協会だより

## 勝央文化かるたリメイク作戦!

勝央町文化協会では、引き続き勝央文化かるたリメイク作戦を進めております。

先月は、こちらのコーナーでの紹介にくわえ、夏休みの企画として町内の小学生を対象に募集を行ったり、公民館への掲示物として、字句と併せて募集中の絵札の一覧を貼りだすなど、積極的にPR活動をさせていただきます。

まだまだ暑さが残りますが、来る『芸術の秋』に向け、句から感じたインスピレーションを写真や絵で表現してみてください。皆さまのご参加をお待ちしております。

今後かかるたの字句を紹介していきますので、字句にあった写真や絵をお持ちであれば、ぜひ応募ください。過去に撮影した写真でもOKです。応募方法は、勝央町文化協会事務局へお問い合わせください。

☆9月号ではこれらの字句を募集します！お持ちの写真・絵をぜひ応募ください。

「さ」やるすべりと 代官墓の 正行寺

「ま」時絵萩 楚々と咲く路 石佛群

「む」村づくり 活力みせて 運動会

「や」山の上 県一広い 勝央中

「と」東光寺 油地蔵の 良いお顔

「ね」寝たきりも 笑顔で暮らす 南光荘

宝くじ いつでも、どこでも。  
公式サイト 宝くじをもっと手軽に、もっと便利に!

24時間いつでもネット購入 /

宝くじ LOTO 7-OSAKA

NEW QuickOne いつでも買える。秒で結果でる。

会員登録はこちら

お問い合わせ先 宝くじコールセンター TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (有料)

## ご寄付ありがとうございました

(敬称略)

### ■町社会福祉協議会へ

◇観音寺仏教婦人会 一般寄付

◇美野板坂 玲(亡父 隆)  
美野誠美会にも

◇植月中 岸本 收正(亡父 弘)  
植月中老人クラブにも

◇植月東 木村 光江(亡夫 敬告)

◇下町川 加原 誠(亡母 竹内徳子)  
下町川ほほえみクラブにも

◇勝間田 光嶋 公子(亡子 貢二)

### ■町へ

◇勝間田 長船 辰哉 一般寄付

# 夏を満喫しました

## 勝間田保育園



はじめてのみずあそび

今年も暑い暑い夏がやってきました。  
暑いながらも子どもたちは、元気がいっぱい。エネルギーに満ち溢れています。  
「今日も暑い日になりそうだ。僕はここで少し休もう」と日陰を見つけて涼んだり、「暑いときはしっかりとお茶を飲まないといけないよ」と教えてくれたり。雨が降ると「お花が暑そうだったから雨が降ったら喜ぶわ」などと季節を感じ、元気に過ごす知恵を子どもたちなりに生み出しています。  
今年も3年ぶりのプールの中での水遊びをしました。熱い体に水がかかると、「気持ちいい」と久しぶりとは思えないくらい水に親しんでいる大きいクラスの子どもたち。そして水遊び以外にもお楽しみがいろいろある遊び、

泡遊び、色水遊びにシャボン玉遊び…。色が変わって驚いたり、大きいシャボン玉はどうやって作る？石鹸があつという間に泡立つたり。夏祭りごっこでは、どうしたら、ヨーヨーが水に浮かかなど…子どもたちはいろいろな「ふしぎ」を遊びの中でも感じて考えています。保育の中のみずあそびな「科学」を一年を通して楽しめたらと思います。  
また0歳児クラスのお友だちは、生まれて初めての「みずあそび」を出しながら水にふれる体験を通して、水に親しむ第一歩を踏み出しました。  
夏は暑い！でも子どもたちが一番大好きな季節です。

# 未来の主役たち

## 農業クラブ測量競技県大会 ワンツーフイニッシュ！

### 勝間田高校

8月8日、令和4年度岡山県学校農業クラブ連盟測量競技県大会（水準測量の部・セオドライトによる角測量の部）が岡山県立興陽高校で行われました。



大会に出場したメンバー

全国の農業を学ぶ高校生がクラブ員として所属する日本学校農業クラブでは、日々専門分野の活動を行っています。その成果を発表する場として各種競技会が行われ、知識や技術の向上が図られています。この測量競技もその一つで、高さや角度の誤差やその測量タイムをチームで競います。

今回、勝間田高校は水準測量の部において、最優秀賞第1位を2年生、富田光祐さん（勝央中出身）・佐原晋さん（柁原中出身）・小椋柚希（柁原中出身）・池田大樹（久米南中出身）のチームが、優秀賞（第2位）を1年生、西本遵人さん（勝央中出身）・山下篤哉さん（柁原中出身）・名和秀高さん（津山西中出身）のチームがそれぞれ獲得し、上位を独占しました。

▼9月21日の「世界アルツハイマーデー」に合わせ、今月号では認知症を取り上げました。▼ドイツのアロイス・アルツハイマー博士の名にちなんで命名された「アルツハイマー型認知症」は、認知症の中でも最も多いとされる、脳の一部が萎縮していく過程で起きる認知症です。▼厚生労働省によると、2025年には約700万人（高齢者の約5人に1人）が認知症になると予測されています。アルツハイマー型認知症の原因については、まだ解明されておらず、病気を完全に治す治療法はありません。▼しかし、早期発見で症状の進行を遅らせることができるとも、予防する場合もあります。また、予防する観点では、やはり高血圧や糖尿病、肥満などの生活習慣病に気を付けるとともに、定期的な身体活動が大切とされています。▼適度な運動と良質な食事。改めてその重要性に気付かされます。

## あとがき



第246号

### 青少年のインターネット利用に

携帯電話やパソコン等インターネット端末機器に対して、子どもに悪影響を及ぼすことがないように、保護者が視聴や利用に制限をかけることができます。  
それが、「ペアレンタルコントロール」ですが、その代表的なのが「フィルタリング」と言われています。フィルタリングとは、事前に決めていた条件に基づいて閲覧可能なウェブサイトと閲覧不可能なウェブサイトを選別する機能です。  
スマホ・ケータイ利用について正しく楽しく安全に利用するために、わが家のルールを話し合みましょう！

#### ルールの例

- ・夜は何時までと決め、深夜は使わない。
- ・自宅で使用する場所をきめる。
- ・充電器はリビングに置く。
- ・友だちを傷つけるような使い方をしない。
- ・知らない人からのメールには返信しない
- ・変なメールが届いたり困ったことがあれば、すぐに保護者に相談する。
- ・ルール違反があった場合は、携帯電話の使用を禁止する。

スマホ・ネットのリスクから子どもを守るため、子どもに使わせるスマホには、大人の責任としてフィルタリングの利用徹底を図りましょう。

(教育委員会)

令和4年8月1日現在

## 人口と世帯数

※（ ）内は前月比

人口 10,933人 (-16)

男 5,271人  
女 5,662人

世帯数 4,705世帯 (-1)

